

※第1回多文化共生推進会議で配布したものと同一内容です。

資料3

多文化共生事業委託業務について

委託期間

令和6年4月1日～令和7年3月31日

	業務内容名	対象者	予定数	業務内容	R5実績
1	学齢期の日本語学習支援 (おかえりなさい塾)	犬山市在住のおよそ6歳児から15歳児の外国人児童生徒	48回以上 (木曜日)	・宿題の学習補助 ・日本語の学習指導 ・日本文化の習得補助 ・日本の生活習慣指導 ・日本語能力検定合格対策指導	全49回 延参加者数 2,316名 登録者数 小学生：53名 中学生：14名
2	学齢期の外国人児童生徒を持つ親の日本語学習支援 (みんなの日曜塾)	犬山市在住のおよそ6歳児から15歳児の外国人児童をもつ親	45回以上 (日曜日)	・日本語の学習指導 ・日本文化の習得補助 ・日本の生活習慣指導 ・日本語能力検定合格対策指導	全46回 延参加者数 359名 12組 (大人のみ6名)
3	乳幼児期の日本語学習支援 (親子サロン)	外国にルーツを持つ5歳児未満の子どもとその親	10回以上	・親子で参加しやすい内容を通して、日本での子育てや生活、子どもの言葉に関する知識を得られるプログラムを企画、運営する。また、サロンの参加者から子育てや生活に関する相談に対応し、情報提供や行政機関窓口の紹介等の支援を行う	全7回 延参加者数 19名 全出席 6名
	小学校入学に向けた日本語教室と生活支援 (プレスクール)	日本の学校に就学する予定の5歳児	10回以上	・愛知県が発行しているプレスクール実施マニュアルを活用し事業を企画、運営する。 ・プレスクール事業終了時に語彙調査を行い、発注者へ報告する。 ・プレスクールに参加する子の保護者が、子どもの言語習得や将来について向き合い、家庭における言語の重要性を認識し、その上で子どもの日本語習得をサポートできるようになるため、保護者に対する意識啓発を行う。 ・日本での子育てに関することや子どもとの関わり方についても併せて啓発を行う。	全11回 延124名 年長児9名 (一部保護者含む)
4	支援者人材育成事業	外国人の子どもに対する日本語指導、生活支援を希望する者	6回以上	日本語学習を支援する指導者のための研修を開催する	全7回 19名